

平成21年度決算の状況

一般会計

一般会計は、福祉や教育、道路整備など、市の行政運営の基本的な事業を行う会計です。平成21年度の決算は、歳入総額275億4,788万8千円に対し、歳出総額263億388万9千円で、差し引き12億4,399万9千円の「黒字」決算となりました。なお、翌年度に繰り越す事業の財源9,105万3千円を差し引いた実質収支額は、11億5,294万6千円でした。

歳入総額
275億4,788万8千円
前年度比 5.7%増

ここがポイント!
11億5,294万6千円は、平成21年度の借金の繰り上げ返済と貯金の積み立て等に活用しました。

歳出総額
263億388万9千円
前年度比 6.4%増

黒字
実質収支額 繰り越す事業の財源

29.3% 市税
80億7,403万1千円
市民税、固定資産税、市たばこ税など、市民の皆さんに納めていただいた税金

27.7% 地方交付税
76億2,611万5千円
全ての地方公共団体が標準的な行政サービスを維持するのに必要な財源を保障するため、国が国税の一定割合を地方に配分する交付金

19.8% 国・県支出金
54億3,760万8千円
道路整備や学校建設など、特定の事業に対して国や県から支出される補助金

8.0% 市債
21億9,050万円
実質的な交付税である臨時財政対策債を除く市債は、10億6,540万円

4.6% 地方譲与税・交付金
12億7,219万6千円
国や県が徴収した税から一定の割合で配分される交付金

10.6% その他
29億4,743万8千円
使用料・手数料、繰入金、繰越金など

平成21年度の市民生活に密着した主な事業

- ふれあいバス事業
- 高齢者サロン事業
- 小児平日夜間救急医療事業
- 中心市街地活性化事業
- 図書館建設事業
- 地域づくり活性化支援事業
- 集会所整備事業
- 消防施設整備事業
- 農産物ブランド化・販売促進事業
- 元気集落等応援事業
- プレミアム付商品券発行補助
- 産業サポート白河運営補助及び出捐
- 白河第二小学校建設事業
- 舗装・側溝等整備事業
- 公営住宅改修事業
- 河川ハザードマップ作成事業
- 景観計画策定

21.1% 民生費
55億6,233万8千円
老人福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など

19.2% 総務費
50億5,090万8千円
庁舎の維持管理、行政の電子化推進、市税の徴収など

17.4% 公債費
45億6,177万4千円
道路整備や学校建設などを行ったことによる借金の返済

12.6% 土木費
33億1,921万6千円
道路の舗装や維持補修、河川や公園の整備など

11.7% 教育費 30億8,065万円
幼稚園、小中学校の学校教育、社会教育や文化財の保護など

5.4% 衛生費 14億2,622万3千円

4.8% 農林水産業費 12億6,784万8千円

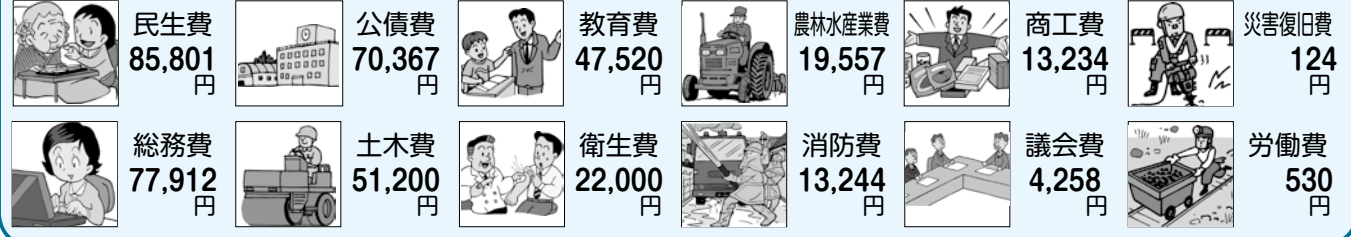
7.8% その他 20億3,493万2千円
消費費、商工費、災害復旧費など

【1人当たり・1世帯当たりの市税の負担と使われたお金は?】

※平成22年3月31日現在の住民基本台帳人口・世帯数により算出

1人当たりの 市税の負担額 124,545円 使われたお金 405,747円	1世帯当たりの 市税の負担額 346,420円 使われたお金 1,128,583円	人口 64,828人 世帯 23,307世帯
--	---	---------------------------

《1人当たりに使われたお金の内訳》 ※歳出決算額を行政の目的別に分類し、1人当たりの額を算出したものです。



区分	歳入	歳出	差引
国有林野払受費	18万2千円	18万2千円	0円
教育財産	72万1千円	72万1千円	0円
小田川財産区	127万3千円	127万3千円	0円
大屋財産区	78万8千円	78万8千円	0円
樋ヶ沢財産区	14万5千円	14万5千円	0円
土地造成事業	751万6千円	701万3千円	50万3千円
国民健康保険	61億6,520万5千円	59億2,588万9千円	2億3,931万6千円
老人保健	5,140万6千円	3,368万円	1,772万6千円
後期高齢者医療	4億9,016万1千円	4億8,459万4千円	556万7千円
介護保険	36億1,717万1千円	36億1,463万円	254万1千円
地方卸売市場	2,448万4千円	2,448万4千円	0円
公共下水道事業	24億3,569万5千円	24億63万5千円	3,506万円
農業集落排水事業	12億5,018万円	12億4,015万円	1,003万円
個別排水処理事業	1,334万7千円	1,334万7千円	0円
簡易水道事業	3億1,133万5千円	3億251万円	882万5千円
合計	143億6,960万9千円	140億5,004万1千円	3億1,956万8千円

《水道事業》

区分	歳入	歳出	差引
収益的	10億5,220万1千円	9億7,272万7千円	7,947万4千円
資本的	3億6,483万1千円	7億5,798万9千円	△3億9,315万8千円

《工業用水道事業》

区分	歳入	歳出	差引
収益的	4,426万1千円	4,426万1千円	0円
資本的	636万5千円	3,322万9千円	△2,686万4千円

特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など、特定の収入で特定の事業を実施するための会計です。一般会計と切り離すことで、それぞれの事業の収支や運営実績を明確にすることができます。市には、国民健康保険や公共下水道事業など、15の特別会計があります。

企業会計

企業会計は、地方公共団体が社会公共の利益を目的に経営する地方公営企業の会計です。主に、利用者が支払う料金収入で事業を行っています。

市の財政についてもっと知りたい方は、市のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/> 暮らしのインデックス → 地域づくり・行政 → 財政